平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月１日

上 場 会 社 名　　焼津水産化学工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　2812　　URL http://www.yskf.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　山本　和広
問合せ先責任者　(役職名)　経営統括本部　経理部長　(氏名)　大勝　利昭　　(TEL) 054-202-6044
四半期報告書提出予定日　　平成25年２月８日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	15,707	0.4	1,149	14.4	1,202	12.3	706	26.3
24年３月期第３四半期	15,642	△2.0	1,004	12.3	1,070	14.2	559	21.6

(注) 包括利益 25年３月期第３四半期　733百万円(　24.1%) 24年３月期第３四半期　591百万円(　70.6%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	50.28	－
24年３月期第３四半期	39.82	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	21,708	18,258	84.1
24年３月期	21,493	17,833	83.0

(参考) 自己資本 25年３月期第３四半期　18,258百万円　　24年３月期　17,833百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	10.00	―	12.00	22.00
25年３月期	―	10.00	―		
25年３月期(予想)				12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,720	1.6	1,465	12.7	1,505	8.9	855	28.1	60.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	14,056,198株	24年３月期	14,056,198株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	5,729株	24年３月期	5,589株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	14,050,572株	24年３月期３Ｑ	14,050,759株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しつつあるなかで、12月の政権交代後の経済政策への期待感により円安や株価の上昇がみられたものの、ユーロ圏の財政問題や世界の経済成長の減速懸念もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましても、原材料価格の高い状況が続くなか、今後の消費税増税等に対する消費者の生活防衛意識の高まりにより、引き続き厳しい収益環境が続いております。

このような中、当社グループは３ヵ年中期経営計画「Challenge & Growth」（挑戦と成長）の最終年度にあたり、利益を重視した筋肉質な収益構造を構築しつつ、事業拡大に向けた施策を遂行してまいりました。また事業継続計画（BCP）の取り組みで、静岡県の内陸部に新工場用の土地を取得し、災害に強い体制作りを具体的に進めております。

今期は、既存事業の深化、新商品・サービス開発、新規顧客開拓、新事業領域開拓の４つの切り口で、生産効率の改善や経費削減に取り組みつつ、既存得意先への営業強化、価格競争力のある商品開発、農業分野をはじめとする他分野への仕掛け等を進めております。事業別では、調味料事業で不採算品の見直しを進めるとともに、得意とする水産系調味料の拡販を図りました。機能食品事業では医療栄養食で自動化設備を導入し、合理化を進めました。海外事業は、これまでの円高の影響で輸出は厳しい状況が続いておりますが、中国では子会社の大連味思開生物技術有限公司にて独自性のある製品開発に取り組みつつ、中国企業向けの商品開発や販売代理店を通じた営業を進めるなど新興国の需要獲得に取り組みました。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、連結売上高157億７百万円（前年同四半期比64百万円、0.4%増）となりました。利益面におきましては、調味料事業の採算性向上と製造経費、販管費の節減により原材料費の上昇をカバーし、連結営業利益は11億49百万円（同１億44百万円、14.4%増）となりました。連結経常利益につきましては営業利益が伸長したことから12億２百万円（同１億31百万円、12.3%増）、連結四半期純利益は７億６百万円（同１億46百万円、26.3%増）となりました。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

（調味料）

調味料は、国内消費の伸び悩みから需要は頭打ちの状況にありますが、当社が得意とする水産系調味料の拡販に注力するとともに、不採算製品の見直しを進めました。

この結果、調味料の売上高は63億50百万円（前年同期比１億31百万円、2.1%増）、セグメント利益（営業利益）は９億30百万円（同２億74百万円、41.9%増）となりました。

（機能食品）

機能食品は、デフレ環境下で厳しい価格競争が続いているなか、医療栄養食において前期に震災の影響から一時的に需要が増加した反動で売上、利益ともに減少しました。

この結果、機能食品の売上高は53億68百万円（同３億33百万円、5.8%減）、セグメント利益（営業利益）は６億49百万円（同65百万円、9.2%減）となりました。

（水産物）

水産物事業は、主に冷凍鮪・冷凍鰹の原料販売並びに加工製品の製造販売です。売上高は海外向けを中心に鮪の販売が好調に推移しましたが、前期から続く原料高や設備投資に伴う減価償却費等が増加しました。

この結果、水産物の売上高は26億93百万円（前年同期比４億14百万円、18.2%増）、セグメント利益（営業利益）は20百万円（同50百万円、71.2%減）となりました。

（その他）

その他は、各種ワサビ類他香辛料の製造販売、その他商品の販売ですが、販売ルートの見直しや原料費上昇の影響があったものの、販管費の節減により増益を確保することが出来ました。

この結果、売上高は12億93百万円（同１億47百万円、10.2%減）、セグメント利益（営業利益）は71百万円（同６百万円、9.7%増）となりました。

なお、連結子会社オーケー食品株式会社からの事業譲り受け及び同社の解散に伴い、123百万円（連結）の特別損失の発生を見込んでおりますが、当該事象は第3四半期決算には反映されず、平成25年3月期通期決算にて反映される見込みです。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産の総額は、前連結会計年度末に比べ２億15百万円増加し217億８百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が４億94百万円増加した一方、現金及び預金が12億32百万円、有価証券が２億59百万円減少したことなどにより８億９百万円減少し、115億17百万円となりました。

固定資産は、工場用地の取得により土地が11億９百万円増加したことなどにより10億24百万円増加し、101億91百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が２億１百万円増加した一方、未払法人税等が１億15百万円、賞与引当金が94百万円減少したことなどにより１億66百万円減少し、30億78百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が44百万円、長期未払金が18百万円減少したことなどにより43百万円減少し、３億71百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が３億97百万円増加したことなどにより、４億24百万円増加し、182億58百万円となりました。

この結果、自己資本比率は84.1%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年11月２日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,913,642	2,680,961
受取手形及び売掛金	4,925,408	5,420,049
有価証券	360,247	100,371
商品及び製品	1,526,239	1,407,498
原材料及び貯蔵品	1,361,965	1,730,997
繰延税金資産	110,006	98,620
その他	134,470	87,152
貸倒引当金	△5,300	△8,500
流動資産合計	12,326,680	11,517,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,559,033	2,424,340
機械装置及び運搬具（純額）	1,294,005	1,250,661
土地	2,394,450	3,503,450
リース資産（純額）	52,658	65,172
建設仮勘定	4,576	47,180
その他（純額）	73,572	66,588
有形固定資産合計	6,378,296	7,357,393
無形固定資産	222,137	181,511
投資その他の資産		
投資有価証券	2,087,935	2,284,769
繰延税金資産	106,363	87,413
その他	379,377	292,624
貸倒引当金	△7,756	△12,639
投資その他の資産合計	2,565,919	2,652,168
固定資産合計	9,166,353	10,191,072
資産合計	21,493,033	21,708,224

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,955,154	2,156,394
短期借入金	25,817	30,008
1年内返済予定の長期借入金	70,000	―
リース債務	16,829	19,420
未払法人税等	353,004	237,435
未払消費税等	77,760	19,831
賞与引当金	134,528	40,096
役員賞与引当金	―	13,500
その他	611,915	562,205
流動負債合計	3,245,010	3,078,892
固定負債		
リース債務	44,278	53,534
繰延税金負債	18,390	30,351
退職給付引当金	307,863	263,388
長期未払金	31,996	13,434
その他	11,895	10,323
固定負債合計	414,424	371,032
負債合計	3,659,434	3,449,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,617,642	3,617,642
資本剰余金	3,414,133	3,414,133
利益剰余金	10,786,294	11,183,708
自己株式	△6,101	△6,205
株主資本合計	17,811,969	18,209,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,732	121,182
為替換算調整勘定	△62,103	△72,162
その他の包括利益累計額合計	21,629	49,019
純資産合計	17,833,598	18,258,299
負債純資産合計	21,493,033	21,708,224

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	15,642,180	15,707,108
売上原価	12,016,720	12,018,727
売上総利益	3,625,459	3,688,381
販売費及び一般管理費	2,620,992	2,539,003
営業利益	1,004,467	1,149,377
営業外収益		
受取利息	1,801	2,184
受取配当金	37,901	40,209
受取賃貸料	11,574	11,810
為替差益	－	18,787
保険収益	285	45,964
その他	50,945	32,228
営業外収益合計	102,507	151,184
営業外費用		
支払利息	888	309
匿名組合投資損失	16,743	31,691
為替差損	3,601	－
たな卸資産廃棄損	1,367	21,234
その他	13,633	45,017
営業外費用合計	36,233	98,252
経常利益	1,070,741	1,202,309
特別利益		
固定資産売却益	296	6
投資有価証券売却益	－	1,304
投資有価証券償還益	－	8,086
保険収益	28,910	4,865
国庫補助金	6,666	6,565
特別利益合計	35,873	20,827
特別損失		
固定資産除却損	8,201	12,709
投資有価証券評価損	53,876	－
災害による損失	26,459	3,527
固定資産圧縮損	6,666	6,118
賃貸借契約解約損	－	34,564
特別損失合計	95,204	56,920
税金等調整前四半期純利益	1,011,411	1,166,216
法人税等	451,822	459,689
少数株主損益調整前四半期純利益	559,588	706,527
四半期純利益	559,588	706,527

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	559,588	706,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,171	37,450
為替換算調整勘定	△16,269	△10,059
その他の包括利益合計	31,902	27,390
四半期包括利益	591,490	733,917
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	591,490	733,917
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	調味料	機能食品	水産物	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,218,949	5,702,382	2,279,552	14,200,884	1,441,296	15,642,180	―	15,642,180
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11,265	15,714	12,177	39,157	109,352	148,509	(148,509)	―
計	6,230,215	5,718,096	2,291,729	14,240,041	1,550,648	15,790,690	(148,509)	15,642,180
セグメント利益	656,072	715,660	71,057	1,442,791	65,634	1,508,425	(503,957)	1,004,467

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種ワサビ類他香辛料、その他商品であります。

２．セグメント利益の調整額503,957千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務、経理部門等管理部門に係る経費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	調味料	機能食品	水産物	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	6,350,517	5,368,902	2,693,892	14,413,312	1,293,796	15,707,108	―	15,707,108
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,502	5,640	4,355	19,497	81,452	100,949	(100,949)	―
計	6,360,019	5,374,542	2,698,248	14,432,809	1,375,248	15,808,058	(100,949)	15,707,108
セグメント利益	930,640	649,967	20,434	1,601,042	71,999	1,673,041	(523,663)	1,149,377

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種ワサビ類他香辛料、その他商品であります。

２．セグメント利益の調整額523,663千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務、経理部門等管理部門に係る経費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。